

# 進路指導だより

## 令和2年度高等部就業体験の中止について

本校高等部では、進路指導の一環として、毎年1学期に就業体験学習を行っています。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大による国の緊急事態宣言を受け、学校も臨時休業となり、また、就業体験受け入れ先事業所の確保も困難な状況になりました。そのため、1学期に計画していた就業体験を一旦白紙としました。



2学期以降の就業体験実施を検討し、実施の可能性を探りましたが、コロナ感染状況に見通しがもてないこと、校外での長時間・長期間の活動での感染リスク等を考え、生徒の安全安心を最優先することから、今年度は就業体験を実施しないことを決定しました。

就業体験は進路指導、キャリア教育における重要な学習活動であり、より良い進路選択、進路実現のために大切な体験の機会であると考えれば、非常に残念です。



今年度は、生徒や保護者の希望やニーズ、適性に合いそうな会社や福祉サービス事業所（就労継続支援A型・B型、就労移行支援）などを調べたり、実際に訪問して見学したりするなどの進路学習をより充実させたいと考えます。

また、その他の進路指導に関わる取り組みについては、その都度、実施の可否の判断をしながら、できる限り実施したいと思っています。

## 進路に関する情報を求めています！

進路指導部では、卒業後の進路先となりそうな会社や福祉サービス事業所などの開拓に努めています。進路に関する情報がありましたら、ぜひ進路指導部へ提供をお願いいたします。



宜しくお願いします！

## 進路のおはなし～進学① 進学を考える際に

卒業後「自分の好きなこと、興味のあることを専門的に学びたい」「資格を取りたい」「まだ働くのは自信がないなあ…」などと考えるのであれば進路として「進学」を選択することもあります。

ただ、進学を希望する際に下記について考える必要があります。

- 学びたいことが学べる学校か。
- 自宅から通学するのか、自宅から出て学生寮を利用するのか。
- 入学試験を受けるための十分な学力が身に付いているか。
- 情報保障を受けることができるか。
- 家庭の経済状況（※奨学金を受けられる場合もある）

特に、情報保障については、手話や筆談、ノートテイク、補聴援助システム（ロジャーなど）など、進学を希望する学校でどのような配慮や支援を受けられるのか十分に確認しておくべきです。

進学先となる学校は、大学、短期大学、特別支援学校専攻科、専門学校、職業能力開発校などがあります。進学を希望する場合は、どのような学び方をしたいのかをイメージして、希望に合う学校の情報を収集しましょう。また、進路指導部に相談をしてみてください。

